

**福島第一原子力発電所3号機の燃料プールに保管中の
MOX燃料の点検開始について**

平成22年2月23日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

当社は、平成22年1月20日に福島県に対し、福島第一原子力発電所3号機において、プルサーマルを実施させていただきたい旨を要請いたしました。

その後、同年1月21日に開催された福島県エネルギー政策検討会幹事会、加えて2月1日のエネルギー政策検討会において、MOX燃料の健全性についてのご意見が出されたこと等を踏まえ、安全の確保に万全を期し、皆さまに安心いただくという観点から、燃料プールに保管中のMOX燃料(32体)について、健全性等を確認するための点検を実施することとし、点検の準備を開始しておりました。

(平成22年2月4日お知らせ済み)

このたび、準備が整ったことから、以下のとおり点検を実施することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、2月16日の福島県議会において、佐藤福島県知事より、燃料プールに保管中のMOX燃料の健全性が確認されることがプルサーマル計画受け入れの技術的な条件の一つであるとのことのご発言があったことなども踏まえ、点検結果につきましては、とりまとめ次第お知らせいたします。

1. 作業期間

平成22年2月25日(木)～平成22年5月上旬(予定)

2. 点検内容

水中テレビカメラにより燃料集合体の外観点検を行い、燃料の健全性に影響を及ぼす腐食、損傷、変形等がないことを確認する。なお、念のためファイバースコープにより、燃料集合体の内側について状況確認を実施する。

以 上